

教育民生 常任委員会

陸上競技場の改修

Q 公認を3種から4種にする理由は。

A 利用者が安全に使用できるよう改修する。
現在の利用状況、改修及び維持費、町財政を考慮した。
記録の公認は変わらない。



名和陸上競技場

人権・社会教育課

子育て支援センター

Q 職員配置の変更は。

A 利用者が減少したことに加えて、町全体で保育士の資格者が不足しているため、一部一般の職員を充当する。
行事などを見直し、運営に支障はない。

幼児・学校教育課

地域医療の拠点として住民の健康を守る



大山診療所

委員会は3月13日から15日の3日間、平成30年度当初予算と事務調査について、所管課から説明を受けた。

名和陸上競技場の整備をはじめ、予算全般にわたって精力的に審査を行った。

また、3月15日には、簡易な人間ドックを実施する大山診療所、観光資源として期待されている所子伝統的建築物群保存地区などの現地視察を行い現状を確認した。

健康診断と人間ドック

Q 健診受診率向上の取り組みは。

A 集団検診、個人検診の無料化及び、人間ドック助成の制限を緩和するとともに、大山診療所で人間ドックの内容を精選したミニドックを実質15000円で実施し、受診率向上を図る。

健康対策課

タクシー助成などの見直し

Q 変更される内容は。

A 従来の取り扱いに加え料金が1000円未満の場合500円を越える部分を補助する。
外出支援に係る利用料を各区分100円値上げするとともに35km以上の区分を設ける。

福祉介護課

名和クリーンセンター

Q 今後の修繕計画と予算は。

A 傷みの激しいところは定期的に修繕が必要だ。
長期計画を基に、当初予算で点検、補正予算で修繕を行う。
全てを当初予算でまかぬことは難しい。

住民生活課